

広報   
No.690  
令和3年

# いいたて

8  
2021



いいたて村のドッグラン「わんこの庭のびのび」



飯館村は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。

[www.vill.iitate.fukushima.jp](http://www.vill.iitate.fukushima.jp)

目次 CONTENTS

- 2 今月の話題「プレミアム付商品券」
- 4 特集「地域みがきあげ計画」
- 10 農業委員会から「新委員の紹介」
- 11 学びの広場「こども園たなばた」ほか
- 12 飯館百景「向日葵と紫陽花」
- 14 報告「相双建設事務所からのお知らせ」
- 16 いいたて便り
- 18 話題のパレット
- 19 はなれていても／ふれ愛館だより
- 20 おしらせのページ
- 21 入札結果
- 22 いいたてDIARY／ラオス通信。
- 23 ふるさと資源／ひとのうごき
- 24 ほっとNEWS／飯館言葉の達人



今月の表紙

深谷復興拠点エリアの新施設、いいたて村のドッグラン「わんこの庭のびのび」です。7月17日のオープン日に開催した開庭イベントで、わんこ達のファーストランを行いました。「わんこの庭のびのび」は1頭1回500円（道の駅レジで受け付け）で、午前10時から午後4時まで（10月から3月は午後3時まで）、水曜定休です。利用者証の返却時に道の駅利用券（500円分）がもらえます。



村出身の災害救助犬、じゃがいも君が里帰り。オープンと一緒に祝ってくれました。

トクして応援！プレミアム付商品券

売れ行き好調！消費者にも事業者にもうれしい商品券です

1冊1万円で  
1万5,000円分！

6月1日から飯館村商工会で販売している「いいたてプレミアム付商品券」。村に住民登録をしている方と村内事業所に勤務している方を対象に、3年目の今年は限定1万5000冊を販売します。村の事業所でのみ使用できる商品券ですので、地域経済の活性化に大きく役立っています。7月14日時点ですでに8164冊（54.4%）を販売済みです。購入予定の方はお早めにごうぞう。

好評販売中！

いいたてプレミアム付商品券

販売期間・使用期間は共に令和4年1月31日まで。1人6冊まで購入できます。販売は商工会館窓口で（平日の午前9時から午後4時）。また8月8日に開催される「いいたて夏まつり」（午前10時から午後2時・いいたて村の道の駅までい館にて）でも特設ブースで販売されます。

理容さかもと



震災直後、川俣町に建てたプレハブの店舗は、道路拡張に伴い建て替えました。うちは4代続く床屋で、今も村の皆さんがお客さん。商品券も活用いただいています。

坂本 剛さん（草野）



「プレミアム付商品券で給油する人が多いですね」。写真は北原商店（草野）のガソリンスタンドです。商品券の発行も3年目。給油での活用が定番となっている人も多いのでは。利用者の方も笑顔です。「必ず使うものですから助かっています」。



カネコ林でんきや



前回は、改築や電化製品の購入など、多くの方に利用していただき、商品券の効果を感じました。注文を受けた時に、商品券の活用をおすすめすることもありますよ。

林 稔さん（白石）



将来につながる取り組みに

大変お得な商品券の発行は、商工業者に活気をもたらしています。商工会の会員のうち、現在、村内に戻って事業を行っているのは約4割で横ばい状態がありますが、こうした活性化の取り組みが、住民の帰還と、商工業者の事業再開や継続につながることを願っています。8月8日には道の駅で、「いいたて夏まつり」を開催します。昨年も多くのお客様に来ていただきましたが、さらに内容を充実させて、住民の交流を進めたいと思っています。



飯館村商工会 会長  
鹿山 真広さん  
（深谷）  
鹿山電気商会の社長でもある鹿山さん。今年5月に飯館村商工会の会長に就任しました。

ってなに？

はじまります！

# 地域みがきあげ計画

5年計画の はじめの一步

今ここからの **地域みがき**

今年度から各行政区に取り組んでいただく「地域みがきあげ計画」の概要をお知らせします。また、この新たな取り組みに活用できる「みがきあげよう！ふるさと補助金」と、役場職員103人が行政区に関わる「新「コミュニティ」担当者制度」についても紹介します。

各行政区が策定する

「地域みがきあげ計画」

は、今後5年間をかけて、地域の魅力をみがきあげるための計画です。

まずは、地域の持つ魅力を再確認。さらには課題を洗い出し、現時点を起点にした「地域みがき」の計画づくりを進めていただきます。計画づくりそのものも、「地域みがき」の取り組みの一つとなります。

## 地域みがきあげ計画

行政区単位で、今後5年間の「地域みがきあげ計画」を策定します。

計画書には、「行政区の目標」「行政区の課題」「行政区が目指す5年後の将来像」などを記入。「みがきあげよう！ふるさと補助金」を活用して、目標の実現や課題解決につながる取り組みを、具体的に実践していきます。

## 飯館村の行政区

飯館村には20の行政区があり、地区のまとまりを形成しながら、それぞれが個性を活かした地域づくりを行ってきました。長年の活動で培われた組織力と、世代を越えたつながりが、全村避難中も大きな役割を果たしました。

### 飯館村の20行政区

1	草野
2	深谷
3	伊丹沢
4	関沢
5	小宮
6	八木沢・芦原
7	大倉
8	佐須
9	宮内
10	飯樋町
11	前田・八和木
12	大久保・外内
13	上飯樋
14	比曾
15	長泥
16	蕨平
17	関根・松塚
18	白石
19	前田
20	二枚橋・須萱



各行政区で  
取り組みが始まる

## 今ここからの“地域みがき”を考える

### 地域の個性を生かして

各行政区の個性を生かして、地域をみがきあげるアイデアを、計画に盛り込んでください。若い人や移住されてきた方との交流を進める行事などにもぜひ取り組んでみてください。

計画の策定と実りある事業展開に向けて、行政区、そして村民の皆さまのご協力を、よろしくお願いいたします。

各行政区で「地域みがきあげ計画」の検討や策定が進められています。

### 「コミ担」も「ふるさとの担い手」として

この新しい計画の策定には、役場のコミュニティー担当職員が参画します。

今年度から103人の役場職員（任期付職員も含む）が、コミュニティー担当職員となりました。通称「コミ担」が、「地域みがきあげ計画」の策定から担当行政区に関わり、「ふるさとの担い手」として、それぞれの行政区について学びながら、地区の行事や事業などにも参加していきます。

次のページで各行政区のコミュニティー担当職員（コミ担）を紹介します！



大倉行政区の説明会



八木沢・芦原行政区の説明会



佐須行政区の説明会

計画づくりと実現に活用できる  
補助金制度を創設します

### みがきあげよう！ふるさと補助金

「みがきあげよう！ふるさと補助金」は、「地域みがきあげ計画」の策定や、その計画に沿った取り組みの支援を目的とする補助金です。補助申請は行政区単位で行います。



### 計画推進協議会の委員長に選任されました 実のある計画にしていこう

「地域みがきあげ計画推進協議会」の初回の会議で、委員長に選任された熊谷さん。「20行政区、それぞれの『地域みがきあげ計画』が、実のあるものとなるよう、情報を共有し、協力していきましょう」と、委員となった各行政区長に呼びかけました。



委員長 熊谷 清 さん（飯樋町）

7月7日、交流センター「ふれ愛館」で、第1回「地域みがきあげ計画推進協議会」が開かれました。委員長には熊谷清さん（飯樋町）、副委員長には佐藤勝見さん（前田）を選出。計画づくりに関する自由闊達な意見交換も行われました。協議の結果は、「みがきあげよう！ふるさと補助金」や、役場職員（コミュニティー担当職員）の今後の取り組みにも反映されます。



提出された各行政区の計画案を元に、互いの取り組みについて情報を共有。行政区間の連携を図っていきます。

### 地域みがきあげ計画推進協議会

20行政区の連携も  
大切にします

## 新コミュニティ担当者制度

役場職員が、各地域にうもれている「ふるさと資源」(人・行事・自然・文化財など!)を発掘しながら、地域や行政区と共に活動します。

役場職員103人がコミ担に!

# コミ担制度をリニューアル 一緒に地域をみがきあげます

アドバイザーは課長職の8人

- プレーヤー兼サポーター  
地域について学びながら活動に参加
- コーディネーター  
プレーヤー兼サポーターをサポートします
- アドバイザー  
地区のことをよく知る職員が助言します



### 蕨平



左から●羽田一(総務係) ●大河原愛美(包括支援センター) ●多田朋永(健康係) ●榎本雅己(農林土木係) ●三瓶真(産業振興課)

### 関根・松塚



左から●稲葉修(生涯学習係) ●菅野奈央(包括支援センター) ●齋藤愛子(健康係) ●鈴木美智子(こども園) ●佐藤将樹(学校教育係) ●三瓶真(産業振興課)

### 白石



左から●齋藤博史(企画係兼定住交流係) ●万福大輔(商工観光係) ●林博美(こども園) ●高木将寛(土木係) ●渡辺秀一(農政第一係) ●佐藤正幸(教育課)

### 前田



左から●高倉常成(税務係) ●実沢滯(税務係) ●佐藤明美(生涯学習係) ●大槻重宏(建設管理係) ●星敬(住民係) ●佐藤正幸(教育課)

### 二枚橋・須萱



左から●遠藤喜行(学校教育係) ●壹岐敬(包括支援センター) ●糯田文也(総務係) ●高橋政彦(学校教育係) ●佐藤正幸(教育課)

### 前田・八和木



左から●木幡貴彦(こども園) ●高橋美穂(総務係) ●高橋萌育(総務係) ●高橋真理(財政係) ●佐藤正幸(包括支援センター) ●石井秀徳(健康福祉課)

### 大久保・外内



左から●渡邊陽子(健康係) ●赤石澤愛(健康係) ●八巻光広(生涯学習係) ●松本義之(定住交流係) ●加藤福雄(農林土木係) ●石井秀徳(健康福祉課)

### 上飯樋



左から●佐藤育男(学校教育係) ●佐藤由美子(福祉係) ●清野遥(こども園) ●藤井慎悟(農政第一係) ●高橋由文(農政第二係) ●高橋栄二(建設課)

### 比曾



左から●伊藤博樹(議会事務局) ●木幡悦子(住民係) ●松下義光(財政係) ●川崎弘子(健康係) ●小暮俊和(学校教育係) ●高橋栄二(建設課)

### 長泥



左から●小林徳弘(企画係) ●瀬川雅幸(税務係) ●高野琢子(企画係) ●佐藤宣清(振興公社) ●三瓶真(産業振興課)

### 八木沢・荻原



左から●伊藤直美(総務係) ●菅野未歩(住民係) ●大森真(生涯学習係) ●今野智和(福祉係) ●藤井一彦(生涯学習課)

### 大倉



左から●中井田多美子(こども園) ●塙啓世(こども園) ●中島栄重(農林土木係) ●室井麻矢(住民係) ●高橋由香(住民係) ●藤井一彦(生涯学習課)

### 佐須



左から●菅野彩(会計室) ●菅野裕日子(企画係) ●佐藤勝一(商工観光係) ●菅野純子(社会福祉協議会) ●佐藤こずえ(包括支援センター) ●山田敬行(住民課/会計室)

### 宮内



左から●横田美江子(健康係) ●高橋直也(建設管理係) ●松下貴雄(土木係) ●今井賢二(農林土木係) ●花澤博一(財政係) ●山田敬行(住民課/会計室)

### 飯樋町



左から●草野健太郎(農政第一係) ●國分志保理(健康係) ●荒真一郎(建設管理係) ●菅野八重子(福祉係) ●石井宏和(定住交流係) ●石井秀徳(健康福祉課)

### 草野



左から●松下秀平(財政係) ●渡部誉典(農政第一係) ●安藤祥子(こども園) ●高橋廣美(健康係) ●高橋淳一(建設管理係) ●村山宏行(村づくり推進課)

### 深谷



左から●今井一起(農政第二係) ●北原美樹(福祉係) ●原田朋(福祉係) ●齊藤ひろみ(こども園) ●村山宏行(村づくり推進課)

### 伊丹沢



左から●杉浦由憲(生涯学習係) ●山田茂(農林土木係) ●渡部朋子(商工観光係) ●庄司伸也(税務係) ●宮地祥子(こども園) ●村山宏行(村づくり推進課)

### 関沢



左から●来海裕一(税務係) ●庄司稔(農林土木係) ●菅野優(こども園) ●丹野徳男(土木係) ●木幡房実(こども園) ●細川亨(議会事務局)

### 小宮



左から●大谷暁永(農政第一係) ●豊永拓也(住民係) ●志賀春美(会計室) ●羽田美和(農政第二係) ●佐藤幸子(こども園) ●細川亨(議会事務局)

### 6/25 かわいい探検隊の役場訪問

『いいたて希望の里学園』の2年生が、生活科の授業で、役場庁舎内探検学習を行いました。それぞれの課で、業務内容について担当職員から説明を受けた後、「飯館村の好きなところはどこですか」「どうして飯館村という名前なんですか」など、事前に考えてきた質問を堂々と発言していました。また、職員から投げかけられた質問に対しても真剣に考え、積極的に挙手をして答える様子が見られました。



議場では実際に議席に座り、ドキドキ！



遠藤哲教育長と学校についてたくさん話しました



村長室では村の特産品をたくさん知りました

### 7/7 笑顔キラキラ ★ こども園 たなばた会

『ままでの里のこども園』で開かれた「たなばた会」。皆で作った笹飾りの下、色とりどりの甚平や浴衣を着た子ども達が、七夕の由来を聞いたり、元気にダンスを踊ったりして、七夕行事を楽しみました。笹に結ばれ揺れていた短冊には、「みんなとなかよくあそびたい」「しょうぼうしになりたい」などたくさんの願い事。叶うといいですね。



音楽に合わせ表現を楽しむ3歳未満児



七夕の物語に耳を傾ける3歳以上児

### 新しい農業委員と農地利用最適化推進委員を紹介します

7月8日、農業委員辞令交付式が行われました。任期満了に伴い改選された7人の農業委員と、12人の農地利用最適化推進委員を紹介します。

#### 農業委員

<p>長泥 担当地区</p> <p>嶋原新一さん (長泥)</p>	<p>二枚橋・須萱 担当地区</p> <p>西尾ツネさん (二枚橋・須萱)</p>	<p>■ 会長職務代理者</p> <p>菅野啓一さん (比曽)</p>	<p>■ 農業委員会 会長</p> <p>菅野啓一さん (比曽)</p>
<p>宮内・大倉 担当地区</p> <p>中川喜昭さん (宮内)</p>	<p>関根・松塚 担当地区</p> <p>山田豊さん (関根・松塚)</p>	<p>上飯樋 担当地区</p> <p>赤石澤忠則さん (上飯樋)</p>	<p>深谷 担当地区</p> <p>原田直志さん (深谷)</p>

#### 農地利用最適化推進委員

<p>小宮 担当地区</p> <p>高橋喜一さん (小宮)</p>	<p>関沢 担当地区</p> <p>伊東一治さん (関沢)</p>	<p>伊丹沢 担当地区</p> <p>木幡良勝さん (伊丹沢)</p>	<p>草野 担当地区</p> <p>武田富彦さん (草野)</p>
<p>前田・八和木 担当地区</p> <p>渡邊文夫さん (前田・八和木)</p>	<p>飯樋町 担当地区</p> <p>佐藤隆男さん (飯樋町)</p>	<p>佐須 担当地区</p> <p>菅野和彦さん (佐須)</p>	<p>八木沢・芦原 担当地区</p> <p>濱名時夫さん (八木沢・芦原)</p>
<p>前田 担当地区</p> <p>細杉朝雄さん (前田)</p>	<p>白石 担当地区</p> <p>林吉安さん (白石)</p>	<p>蕨平 担当地区</p> <p>新妻幹男さん (蕨平)</p>	<p>大久保・外内 担当地区</p> <p>三瓶政美さん (大久保・外内)</p>

# 飯舘 百景

ヒマワリ アジサイ  
向日葵と紫陽花



赤石澤一郎さんの自宅周りには、数多くのアジサイやツツジが植えられていて、丘の上からは、飯舘地区一円を望むことができます。



阿部勝男さん（佐須）のヒマワリ畑



伊藤美智子さん（前田）のアジサイロード



「村民の森あいの沢」には多品種のアジサイ

梅雨明けの抜けるような青空には、季節の変わり目を告げるヒマワリ、そしてアジサイがよく似合います。

赤石澤一郎さん（前田・和木）は、自宅前の小高い丘に、アジサイやツツジを植えて、見事な庭をつくっています。丘の上にはあずまやがあり、頂上からは地区の風景を見渡すこともできます。「今年は霜にやられて、がっかりなんだ」と言いつつも、雑木を切って丘の周囲をさらに美しく整えて、アジサイの季節を迎えました。赤石澤さんの家がある飯舘前田地区でも年々作付けを再開する田畑が増えて、緑の風景を取り戻してきています。

阿部勝男さん（佐須）は、家族と共に、今年も自宅周りの農地に無数のヒマワリを咲かせました。パッと現れる鮮やかな光景に、車を停めて写真を撮る人も多くあります。また、見頃のニュースを聞きつけて、遠くからヒマワリ畑を訪れる人もありました。

アジサイは、他にも、あちこちの地域で沿道や庭を彩っています。「村民の森あいの沢」にも、多くのアジサイがあり、スタッフの皆さんが手入れをしています。令和元年に飯舘村老人クラブ連合会が手植えた約90種類のアジサイも年々成長し、今年は大きな花をつける品種も見られました。

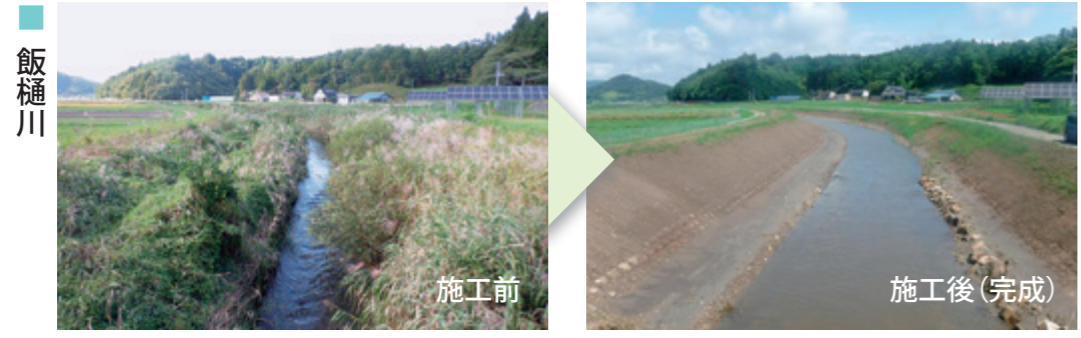
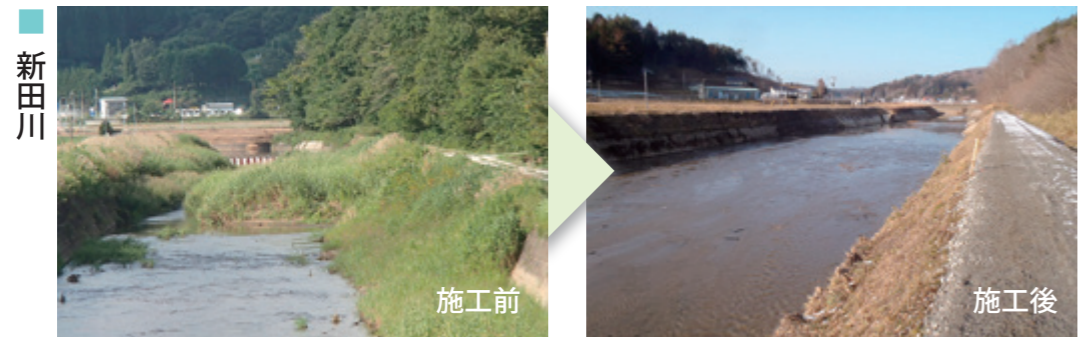
河川工事

河道掘削と河川改修

令和元年東日本台風をはじめ、近年、頻発化・激甚化している水災害から、安全・安心な生活空間を確保するため、新田川、飯樋川、比曾川の河川内に堆積した土砂の撤去を進めています。

さらに、飯樋川では、築堤工事などにより、河川の流下能力を向上させる河川改修も進めています。

河道掘削：新田川 飯樋川 比曾川



河川改修：飯樋川



バイパス工事

県道原町川俣線 二枚橋地区 平成28年度事業化・令和元年度工事着手

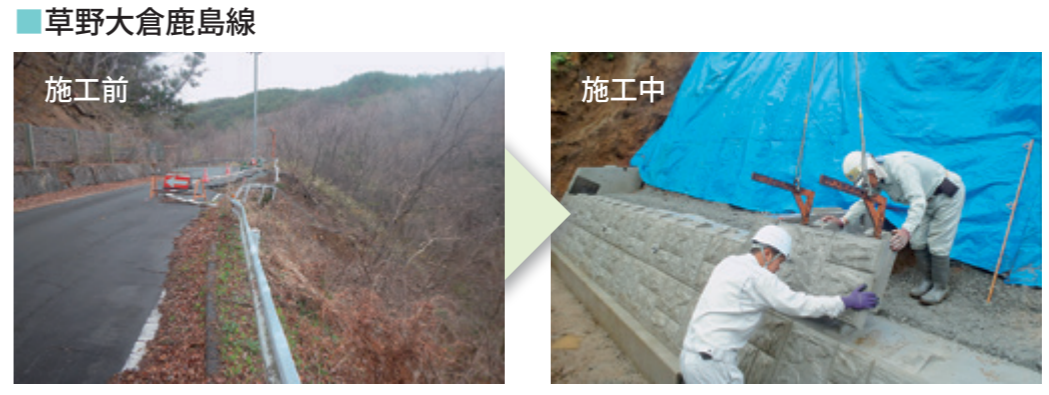


県道原町川俣線は、相双地域と県北地域の連携や交流を促進し、通勤・通学さらには、医療・福祉等を支える重要な幹線道路です。二枚橋地区は、道路の幅員が狭く、大型車両等の通行に支障をきたしているため、平成28年度にバイパス整備が事業化され、令和元年度に工事着手しました。現在は、早期開通に向けて、道路改良工事(路盤工等)を進めています。

復旧工事

災害復旧

飯館村内では、県事務所が管理している河川や道路が、令和元年東日本台風等により30か所被災しました。そのうち14か所は、復旧が完了しております。残る16か所については、早期完成に向け復旧工事を進めています。





## わくわく農業体験塾 スタート ～夏野菜の収穫に笑顔～



講師役の齊藤次男さん（深谷）の指導を受け、サヤインゲンなどを収穫しました

野菜づくりを体験しながら村民同士の交流を図り、充実した時間を楽しむことを目的とした「わくわく農業体験塾」がスタートし、7月3日、初めての収穫作業が行われました。

塾生は現在11人です。農業未経験の人も多く、自分で収穫した作物に思わず笑みがこぼれていました。塾では今後、収穫した作物を使った料理教室等も開いていく予定です。「わくわく農業体験塾」では引き続き新規塾生を募集中です。お問い合わせは、生涯学習課 ☎0244-42-0072まで。

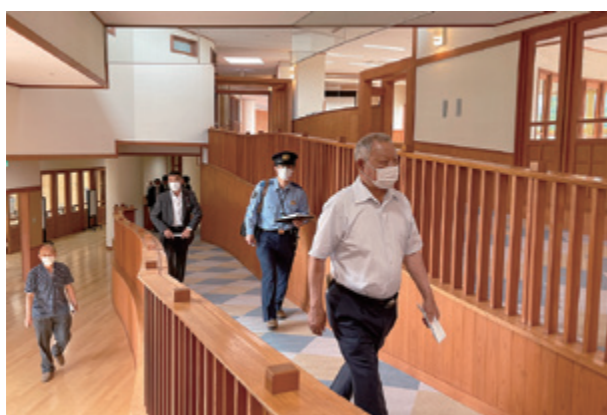
## 犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える 安全で安心な明るい地域社会へ

7月1日、第71回『社会を明るくする運動』内閣総理大臣メッセージ伝達式が行われました。この運動は、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深めるとともに、それぞれの立場で力を合わせて犯罪のない明るい地域社会を築くための全国的な運動です。この日は4人の村の保護司が来庁し、代表で石井せんさん（白石）が内閣総理大臣からのメッセージ状を杉岡村長へ手渡しました。今後も保護観察や非行防止の活動を続けます。



内閣総理大臣からのメッセージ状を読み上げる石井さん。村のために取り組みを続けます

## 飯館村防災センター 施設が完成 内覧会を開催



感染症対策のため2班に分かれてセンター内を見学。担当者が施設の機能を説明しました

「飯館村防災センター」が完成し、7月15日、関係者と地域の皆さんを対象に内覧会を行いました。このセンターは、旧飯樋小学校を改修し、大規模災害時には避難所となる施設として整備されました。備蓄庫や太陽光発電設備などを備え、屋内と屋外野営場を合わせて約330人の受け入れが可能で、また、センター内には、村の震災復興記録を展示・公開するコーナーを設けています。内覧会に先立ち杉岡村長があいさつし、「防災力を高めると共に地域コミュニティでも活用を」と期待を述べました。

## ハヤシ製作所から村社協へ 体温測定顔認証カメラを寄贈

7月1日、ハヤシ製作所（白石）が、飯館村社会福祉協議会に、「体表面温度測定顔認証カメラ」一式を寄贈しました。このカメラによる体表面温度の測定時間はわずか0.2秒。顔認証カメラを兼ねていて、画像を来場履歴として活用することもできる最新式です。林武志社長が「健康と福祉に役立てていただきたい」と、齊藤修一村社協会長（深谷）に目録を手渡し、齊藤会長が多岐にわたる貢献に感謝を述べました。また、ハヤシ製作所と、この寄贈をサポートした東邦銀行には、村社協から感謝状が贈られました。



右からハヤシ製作所の林勝専務、齊藤会長、同製作所の林武志社長、森谷信弘東邦銀行川俣支店長

## いいいてパークゴルフ場で 老人クラブが大会を開催



あちらでもこちらでも、コースに笑顔があふれていました。交流もプレーもはつらつと

7月18日、「いいいてパークゴルフ場」で、第10回「飯館村老人クラブ連合会パークゴルフ大会」が開かれました。菅野茂会長（関根・松塚）は「待望の村内開催。村の自然を楽しみながらプレーしましょう」とあいさつ。約90人が熱戦と交流を楽しみました。夏の青空の下で、プレーも白熱。男子の部では菅野正男さん（宮内）、女子の部では北山文子さん（飯樋町）が優勝しました。



杉岡村長（左）もパークゴルフデビュー！

## 新たな人権擁護委員へ 思いが受け継がれます

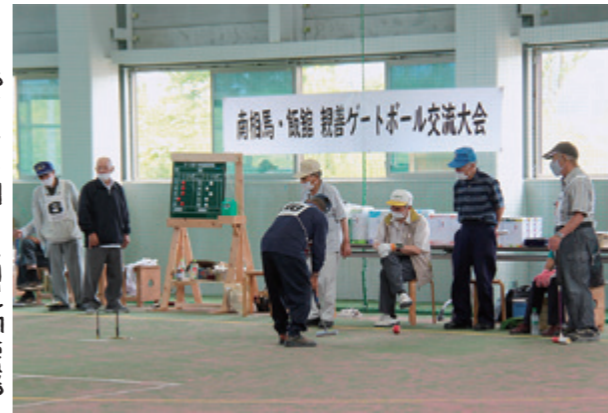
7月5日、法務大臣感謝状及び新任人権擁護委員委嘱状伝達式が行われました。式では初めに、菅野茂さん（関根・松塚）に感謝状が伝達されました。菅野さんは9年3か月にわたり委員を務め、各種啓発活動に大きく貢献されました。その後、教職員の経験をもつ和田憲昌さん（白石）に委嘱状が伝達されました。杉岡村長は、「人権擁護委員の活動が村民の安心安全な暮らしに結びついている。一人ひとりが尊重し合える飯館村を支えてほしい」と思いを述べました。



式は村役場で行いました。左から吉田隆好福島地方務局相馬支局長、菅野さん、和田さん、杉岡村長

### ゲートボールで交流

スポーツ公園の屋内運動施設。4チームの総当たり戦で、チームワークを競いました。



7月13日、『いたてスポーツ公園』で、「南相馬 飯館 親善ゲートボール大会」が2年振りに開催されました。暑さ対策、感染症対策を行いながら、皆さんいきいきとプレーを楽しんでいました。大会を運営した佐藤昇さん(草野)は「大変な状況ではありますが、こうして集まることがうれしいです」と笑顔で話していました。

### 飯館復興有志の会



作業後は「及びす庵」のうどんを食しながら、飯館地区の復興に向けた熱い話し合いも行いました。

「飯館復興有志の会(荒利喜会長/飯館町)」は、飯館地区の復興を目指す有志の会です。平成30年に結成され、20人の会員が、3年前から桜の植樹や盆踊り大会、さらには飯館復興祭など、地区の事業に取り組んでいます。7月17日には、15人が草刈機を持ち寄り草刈作業を行いました。



思い出の母校、旧飯館中学校の跡地です。荒らさないよう草刈作業を行いました。

### 念願の方言集が完成しました



「まだまだ人生の通過点。やりたいことがたくさんあるんだ」と村への愛は止まりません。方言集の問い合わせは渡邊さん☎090-7568-7392まで。

7月23日に発行された方言集『福島 飯館の方言「ぼっと…」と「うそんこ」』。著者は、震災後から「かわら版」を書いてきた渡邊富士男さん(飯館町)です。20年以上前から方言をメモに残し続けていたそうで、「たくさんの方がこの本をきっかけに話し、昔を思い出してほしい」と、優しい笑顔で語ってくれました。

### はなれていても

齋藤 源吉さん(飯館町) 福島県須賀川市在住



大学まで陸上をやっていた、村役場に勤めてからは、公民館でスポーツサークルの立ち上げや、村民体育大会などに携わりました。

市町村対抗の「ふくしま駅伝」の開催が決まった時は、走れる人に声をかけ、選手はそれぞれ自前のランニングウェアで出場しました。そこからたくさんの方の応援をいただき、ユニフォームをそろえて

いただきました。村の部で優勝した時はうれしかったですね。花火を上げてもらいました。当初、朝の練習はお釜のスイッチを入れてから。そのご飯を食べて子ども達は学校へ行きました。夜は車のヘッドライトを明かりにしての練習です。駅伝をやったみたい子ども達が増えて予選会を行っただけになりました。

私は川俣町の出身で、結婚を機に村に住みました。震災で避難をしている間に、息子夫婦が仕事の都合で須賀川に居を構え、私達も孫の世話をしながら須賀川に落ち着くことになりました。村に戻りたくて、息子達とは随分議論しました。

村の自然には癒やされる。その癒やしを求めて、庭木や盆栽の手入れをしています。趣味をもつて過ごさないと心の居場所がないですね。村の自宅は、維持の難しさから解体しましたが、土地の手入れに行くと改めて、村はいいなあと思います。忘れろと言われても、忘れることはできません。いつも胸の中にあります。



「本当は今すぐにも帰りたいの」と妻の紀志さん。「村はいいなあ」と言った源吉さんの目にはずっと涙が浮かんでいました。

### 交流センター「ふれ愛館」だより

「いたてオープンガーデンの会」の松原光年会長(小宮)が、自宅の花を使って、毎週、館内のホールに花を生けてくださっています。『今週の花は何か?』と楽しみます。きれいなお花をありがとうございます。



また、館内に七夕飾りをしました。短冊には、「プリキュアになりたい』『警察官になりたい』『みんなが笑顔で健康でいられますように』と子どもから大人までの、たくさんの方の願い事。短冊を書いてくださった皆さま、飾り付けにご協力をいただいた皆さま、ありがとうございます。今後もいろいろなイベントに合わせ館内の装飾をしていきたいと思っております。引き続きよろしくお祈りいたします。



●図書コーナーには新刊が入っています。ぜひご利用ください。

# 入札結果をお知らせします

入札日／5月31日(単位：円)

工事(業務)の番号・名称	契約額(税込)	請負業者	完成予定
農業水利施設等保全再生事業 ため池放射性物質対策工事(広平第1ため池外)	33,000,000円	(株)小野中村	令和4年 3月下旬
農業水利施設等保全再生事業 ため池放射性物質対策工事現場監理支援業務	4,840,000円	福島県土地改良事業団体連合会	令和4年 3月下旬

入札日／6月21日(単位：円)

飯館分署消火栓設置工事	4,070,000円	庄司建設工業(株)	令和4年 3月下旬
介護保険事業対応システム改修業務	1,320,000円	(株)福島県中央計算センター	令和4年 3月下旬
森林景観整備業務(飯樋字花塚山地内)	2,915,000円	飯館村森林組合	令和4年 3月下旬
橋梁点検業務委託	15,147,000円	(一財)ふくしま市町村支援機構	令和4年 3月下旬
大橋修繕設計業務委託(関沢字大橋地内)	11,473,000円	(一財)ふくしま市町村支援機構	令和4年 3月下旬
営農再開支援水利施設等保全事業(飯館西部その1) 農業用排水施設等補修工事(揚水場)	9,185,000円	(株)トーカン	令和4年 3月下旬

入札日／7月16日(単位：円)

特定復興再生拠点エリア造成工事監理業務	12,408,000円	(一財)ふくしま市町村支援機構	令和4年 3月下旬
特定復興再生拠点エリア造成工事	757,900,000円	庄司建設工業(株)	令和4年 3月下旬
飯館村光ケーブル修繕(笠石住宅)	1,089,000円	東日本電信電話(株) 宮城事業部福島支店	令和4年 3月下旬
飯館村光ケーブル修繕(大谷地団地)	1,507,000円	(株)TTK	令和4年 3月下旬
飯館村光ケーブル支障移転工事 (蔵平字菅沼地内)	3,333,000円	東日本電信電話(株) 宮城事業部福島支店	令和4年 3月下旬
飯館村光ケーブル支障移転工事 (長泥字長泥地内)	3,751,000円	東日本電信電話(株) 宮城事業部福島支店	令和4年 3月下旬
飯館村交流・移住・定住推進体制等検討支援業務	11,880,000円	(株)オールピーアイ栃木	令和4年 3月下旬
宿泊体験館きこり大研修室照明器具取替修繕工事	1,265,000円	(株)長谷川電気工事	令和4年 3月下旬
宿泊体験館きこりウッドデッキ修繕工事	4,070,000円	(株)古俣工務店 川俣支店	令和4年 3月下旬
国民健康保険システム税制改正対応業務委託	1,265,000円	(株)福島県中央計算センター	令和4年 3月下旬
農地台帳システムサーバー構築・編集ライセンス 追加導入業務	1,892,000円	ユニオンデータシステム (株)	令和4年 3月下旬
ふくしま森林再生事業 森林整備業務委託	112,750,000円	飯館村森林組合	令和4年 3月下旬
ふくしま森林再生事業 森林施業総合管理業務	13,530,000円	(公益社)福島県森林・林業・ 緑化協会	令和4年 3月下旬
福島県環境放射線モニタリング交付金事業 ガンマカメラ測定業務委託	5,115,000円	(株)菊池製作所	令和4年 3月下旬
組立移動式サル用囲いわな購入	1,089,000円	ALSOK福島(株)	令和4年 3月下旬

## 接種を終えた方に体験と実感を聞きました



八巻 忠さん  
(草野)

### 夫婦で接種を終えました

予約が取れず村に相談し支援してもらいました。接種は妻と一緒に「あづま脳神経外科病院」で。皆さん親切でスムーズに接種できました。腕に痛みが出ましたが発熱などはありませんでした。接種を終え安心してつづも、感染対策は続けます。



高野 拓巳さん  
(いいたてホーム)

### 経験談を参考にしました

もともと薬に対するアレルギーがありました。1回目の接種では発熱・湿疹・かゆみがあり、2回目は高熱が2日間続きました。他施設で副反応が出た方の話を聞き不安でしたが、それでも接種ができて安心につながりました。



## お知らせ

● 7月27日現在 ●  
65歳以上の方の  
ワクチン接種状況

対象者  
2,020人

1回接種済  
82.7%

2回接種済  
67.9%

**4** コロナワクチンの接種が進んでいます  
月に接種券を送付した65歳以上の方の7月27日現在の接種率は、村民全体で1回目接種済み82.7%(1670人)、2回目接種済み67.9%(1371人)となっています。また、接種が済んでも全く感染しない訳ではありません。これまでと同じように、マスクの着用、手洗い、うがいといった基本的な感染対策は継続しましょう。  
問 村相談窓口(☎0244・26・7911/平日午前9時から午後4時)

## 7月の村の動きと主なできごと

- 1日・社会を明るくする運動 メッセージ伝達(村役場)
- 5日・第40回新型コロナウイルス感染症対策本部会議(村役場)
- 7日・飯館村行政区長会議(交流センター「ふれ愛館」)  
・第1回地域みがきあげ計画推進協議会(交流センター「ふれ愛館」)
- 8日・農業委員会臨時総会(村役場)
- 9日・生涯学習講座「寄せ植え教室」(交流センター「ふれ愛館」)
- 13日・生涯学習講座「オカリナ教室」(交流センター「ふれ愛館」)
- 14日・認知症カフェ「ゆずカフェ」(交流センター「ふれ愛館」)
- 15日・飯館村防災センター内覧会(飯館村防災センター/旧飯樋小)
- 17日・いいたて村のドッグラン「わんこの庭のびのび」  
竣工式・開庭イベント(わんこの庭のびのび)
- 18日・テニス教室(いいたてスポーツ公園)
- 19日・第41回新型コロナウイルス感染症対策本部会議(村役場)
- 20日・農業委員会定例総会(村役場)
- 21日・牧野組合協議会総会(交流センター「ふれ愛館」)
- 26日・定例教育委員会(村役場)
- 29日・飯館村議会第4回臨時会(村議場)
- 30日・飯館村水道事業運営審議会・  
飯館村農業集落排水事業運営審議会(村役場)

ひぐらしや蛙の声に稲の成長を想い夏の夕暮れ。虫や風の音、情緒すらも文字に表すことができぬ日。本の伝統に感じ入ります。ふるさとの方言、言の葉を大切にしたいと思えます。(杉岡村長)

**〈ふるさと資源〉発掘図鑑**

掲載についてお問い合わせは村づくり推進課企画係 ☎0244-42-1613までお気軽に。

お気に入りの景色、ふるさとを感じるモノ、自分が打ち込んでいるコトなど、あなたの「推し」を教えてください。

二本松市のNPO法人「コーヒータイム」の皆さんが、市澤農園のブルーベリー摘みや、「村カフェ753(なごみ)」でのくつろぎタイムを楽しみました。



市澤農園の市澤さん、「村カフェ753」の田中さん、楽しい時間をありがとうございました。



コーヒータイムの皆さん

皆さんに喜んでいただけて何よりです。ブルーベリー摘みの一般開放はできていないのですが辛抱強く手入れをしてよい実がなるよう頑張っています。



市澤秀耕さん(深谷)

平成29年に遷宮した羽山神社の参道を地域住民の協力で整備しました。過去に疫病退散を祈願した記録が残る神社です。このほど整備が完了しました。



木の板に記された文章を書き写すなどして古い資料の保存を進めています。震災の影響もあり傷んだ文化財を地域の協力で大切に守っています。



三瓶政美さん(大久保・外内)

ひとのうごき		6月1日～30日までの人口動態	
(令和3年6月30日現在)		◆◆◆人口動態◆◆◆	
人口	今月(前月比)	転入	2人
男	2551人(-12)	転出	19人
女	2545人(-18)	出生	0人
計	5096人(-30)	死亡	13人
世帯数	1815戸(-9)	(住民基本台帳人口)	

(6月21日から7月20日までに届け出のあったものを掲載) ※この欄に掲載を希望しない方は、届け出のときに住民係へ申し出てください。



**おくやみ**

氏名	年齢	行政区
平 栗 智恵子	97	白石
志 賀 千ヨノ	91	伊丹沢
川 里 正義	86	宮内
菅 野 ツルノ	103	比曾
佐 藤 菊 美	102	伊丹沢
山 田 実 紀	24	伊丹沢
高 橋 マツヨ	69	前田・八和木
田 邊 ミヨ子	88	関沢

ご冥福をお祈り申し上げます

**地域おこし協力隊 いたてDIARY**



今年は青梅がたくさん手に入ったので、普段ズボラな私ですが、手間ひまを惜みず、ジャムやシロップを作ってストックしています。冷たいソーダ割りは暑い毎日の味方です。

現在、みなさんお馴染みの旧コメリ飯館店を新たな空間に生まれ変わらせるプロジェクトを進めています。まずは誰でも気軽に立ち寄れるカフェを施設内に作りたいなあと、メニューを考案中…。定番のコーヒーやティーに加え、地元食材を使ったランチメニューや、夏限定の梅ジュース・シソジュースなんかもアリかも。何かいいアイデアがあれば教えてください！



今月のライター  
飯館村地域おこし協力隊  
松本 奈々さん

最近、村内で畑を借りて、仲間たちと自然栽培農業も始めました(笑)



佐野志帆さんの

**ラオス通信。**

vol.12最終回

**ラオスの好きなところ**

東京オリンピック・パラリンピック2020で村が「復興『ありがとう』ホストタウン」を務めるラオスってどんな国?佐野さんのレポートで素朴な疑問に応えます。きっとラオスが身近になりますよ!

佐野さんは兵庫県の出身。青年海外協力隊として現地で活動した経験をもとに、佐野さんが見て触れて感じたラオスを教えていただきます。



一昨年に村内でトレーニングを行ったラオスパラ水泳選手団の皆さん。新型コロナの影響でその後の合宿などは実現できませんでしたが今後の活躍にも声援を送りましょう。

こんにちは!最終回は、私が大好きなラオスをご紹介します。現地の方々のお世話焼きで優しい人柄(近所さんがお惣菜をくれたり、買い物にも付き合ってくれたりします)。発酵した香辛料の効いた料理(おすすめはパイヤサラダです)。温暖な気候(肩こりが解消しましたし、多湿なのでお風呂後の保湿要らずです)。伝統儀式的数々(結婚式やパーシーなどこれまでもいくつかご紹介してきました)。レモングラスを使った天然サウナ。マッサージ屋さん(なんと1時間1500円!もつと行っておけばよかったです)。日常生活で不可欠なトゥクトゥクの風(運転手さんに値段交渉するのも楽しいです)。ここに書ききれないことも多いですが、これまでのラオス通信を通して現地の魅力が伝わっていると嬉しいです。そして、ラオスから帰国して思うことは、現地には「人」が生きていること。当たり前のことかもしれませんが、彼らはテレビやSNSの向こうに生きている存在ではありません。生まれた場所が違えば自分の隣人だったかもしれない人たちです。今夏はそんな人たちが東京オリンピック・パラリンピックを機に遥々日本の地に赴いてくれるので、みんなで彼らを応援したいですね!最後に、1年間読んでくださった飯館村の皆様へ感謝いたします。コープチャイライライ! (ありがとうございます!皆様にとってよい夏になりますように)。

ラオスを身近に感じるエピソードの数々... 素敵なエッセイをありがとうございました!

# いいたて希望の里学園から ラオス選手団にエールを送ります

ホストタウンプロジェクトを通してラオスについて学び交流も行ってきた『いいたて希望の里学園』の児童生徒がラオス選手団を応援する「希望の火」を制作しました。



思いを一つに「希望の火」が完成

7月19日、『いいたて希望の里学園』の全校生がラオス選手団にエールを送る「希望の火」のパネルを共同で制作しました。描かれたのは、思いをつなぐ2つのトーチ。炎のピースに、児童生徒が思いを込めてメッセージやイラストを描きました。

下絵の制作から力を発揮した9年生は美しい「希望の火」を前に「思いが一つに重なり一体感のある作品になりました」と達成感をにじませました。村ではこの他に「復興の火」「再生の火」の採火を行い、3つを合わせた「飯館村の種火」をパラリンピック聖火フェスティバルに提出します。

トーチがつなぐ炎の一つひとつに、全校生と教職員が応援メッセージを書き込みました。



下絵や文字は、活動に協力するアーティストらとアイデアを出し合い、9年生が描きました。



＜編集後記＞

●ドッグランがオープンし、愛犬を連れて家族で遊びに行きました。走り回るわんこもいれば、伏せて休憩するわんこも。いろいろな種類の可愛いわんこ達にふれあい、本当に幸せな穏やかな気持ちになりました。「わんこの庭のびのび」で多くのわんこ達に会える

●令和元年6月号から連載していた「ラオス通信」が最終回を迎えました。実際に現地で暮らした方から聞くエピソードは新鮮で、ラオスの魅力をたくさん知ることができました。佐野志帆さん、前任の上田和昌さん、お力添えに感謝します。本当にありがとうございます。(星)

ことを、楽しみにしています。(菅野)

## Native Speakers 第4回

ネイティブ・スピーカーズ 飯館言葉の達人たち

あんもでっから くさぶくいなよ

その意味は…



スマホのカメラをかざしてYouTubeで見てください

または検索で！

飯館村 YouTube

